

ピンク

令和 年 月 日

南国市長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別		標 識 番 号	南国市
廃 車	原動機付自転車	小型特殊自動車		
☐ 廃棄 ☐ 譲渡 ☐ 転出 ☐ 紛失・盗難 ☐ その他 ()	☐ 第一種 一般原付 (総排気量0.05L又は定格出力0.6kW以下) ☐ 第一種 一般原付 (総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下) ☐ 第一種 特定原付 (定格出力0.6kW以下) ☐ 第二種 乙 (総排気量0.09L又は0.8kW以下) ☐ 第二種 甲 (総排気量0.125L又は1.0kW以下) ☐ ミニカー	☐ 農耕作業用 ☐ その他 ()	廃車年月日 令和 年 月 日	

納税 申告 （ 義務者	所 有 者	住 所 又は 所在地	〒			主たる定置場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ（ ）			
		(フリガナ) 氏 名 又は 名 称					2. （ ）			
		生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号		車 名	型式及び年式		原動機の型式番号	
	使 用 者	住 所 又は 所在地	〒			車 台 番 号		型式認定番号		総排気量又は定格出力
		(フリガナ) 氏 名 又は 名 称				長さ		幅	最高速度	最高出力
		生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日	電話番号		cm		cm	km/h	kW
	届 出 者	住 所 又は 所在地	〒			標識返納の有無		標識返納がない場合、その理由		
		(フリガナ) 氏 名 又は 名 称				1.有 2.無		イ.盗難 ロ.紛失 ハ.破損 ニ.その他（ ） 具体的に		
		電話番号				盗難届出	届出年月日		被害年月日	
	市 記 入 欄			令和 年 月 日			令和 年 月 日			
本人確認書類 □運転免許証 □マイナンバーカード □パスポート □身体障がい者手帳 □健康保険証 □在留カード □その他（ ）			届出警察署		警察署		交番・駐在所			
入力 台帳 納税義務者コード			受 理 番 号							

軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書の書き方
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成してください。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)に✓を記入してください。なお、「種別」の欄については、該当箇所の□(チェック欄)のいずれか1つのみに✓を記入してください。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入してください。(原則、申告書の受付日になります。)
- 4 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみ記入してください。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た方が納税義務者以外の方である場合に記入してください。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所または所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所または所在地を具体的に記入してください。
- 7 車名、型式及び年式、原動機の型式、車体番号、型式認定番号、総排気量または定格出力を記入してください。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入してください。
- 9 「最高出力」の欄には、総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下の一般原付の申告時のみ記入してください。
- 10 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲んでください。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入してください。
- 11 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」または「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入してください。(盗難届出証明書の添付をお願いすることがあります。)
- 12 申告書の提出をする際は、届出者の本人確認書類(運転免許証等)をご提示ください。

備考 申告者・報告者にあつては、原動機付自転車のうち、外部電源により供給される電気を動力源とするものであつて、道路運送車両の保安基準第1条第1項第13号の6イ及びロに規定する要件の全てに該当するものでなければ、特定小型原動機付自転車に該当しないものであることに留意すること。